

岩手県総合防災訓練(遠野会場)に参加し、避難所運営のデジタル化に関する実証実験(岩手県主催)に協力しました。

2024年11月10日 開催

キーワード：地域支援、防災 DX

開催場所：遠野市総合福祉センター（岩手県遠野市）

2024年11月10日（日）、岩手県総合防災訓練が遠野市及び花巻市にて開催され、遠野市総合福祉センターで行われた避難所運営のデジタル化に関する実証実験に、防災復興支援センター 副センター長 杉安和也（総合政策学部）及び学生団体FROMメンバー4名が、遠野市の地域住民とともに実験支援者として参加しました。

この実証実験は、2024年9月18日（水）に久慈市で行われた訓練から通算2回目の取り組みで、参加者は、県のLINE公式アカウントから避難者情報登録フォームを呼び出し、通常は避難所受付で登録する避難者情報を事前登録し、受け取ったQRコードを避難所受付で提示し、受付手続きを終える流れを体験しました。事前に情報登録を行ってきた場合と、避難所に到着してから登録した場合との比較も行われ、事前登録すれば受付時間が短縮されることの有用性を確認できました。この実験の様子は、達増知事も視察されました。

この他、遠野市総合福祉センターの会場では、地震動の体験車や避難所で使われるダンボールベッドの組立体験、防災関連の展示などがあり、改めて、命を守る行動を確認し、防災意識を高める機会となりました。



写真1 実証実験の様子



写真2 地震動の体験車



写真3、4 ダンボールベッドの組立体験の様子

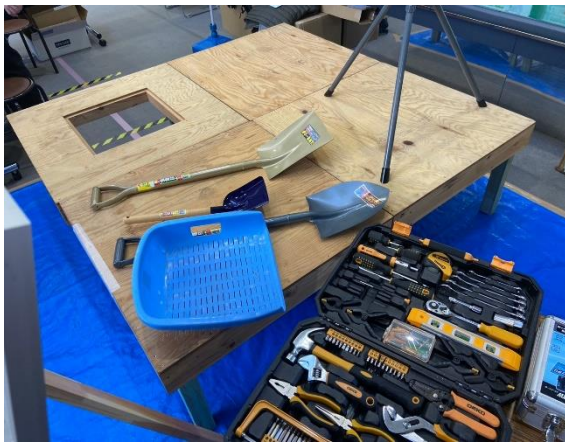


写真 5～10 岩手県総合防災訓練（遠野市総合福祉センター）での様子